

平成31年3月8日審議

1	申請者	看護師	若杉 知代乃
	2018-19	側頭葉てんかん患者の術前オリエンテーション理解の傾向	
	研究の概要	術前オリエンテーションを実施した側頭葉てんかん患者の中で、術前オリエンテーションを理解しているように看護師から認識されるが、実際には、術後の状況について誤った認識をしている患者が、多数いる。このような患者には、共通して言語性IQと動作性IQの乖離があり言語性IQが低下していた。この患者群が、実際には、どのように術前オリエンテーションの説明を理解しているのか、その傾向を明らかにする。	
	判定	条件付承認	本申請は承認された。
2	申請者	看護師	伊藤 さやか
	2018-20	てんかん患者の就労状況の調査 －多職種による組織的な就労支援に向けて－	
	研究の概要	患者の就労の有無、就労歴、就労時間、休職・退職理由、就労希望と時期、就労を困難にする要因を把握する。患者の就労状況を把握することで、どのような支援を必要としているのかも明らかにする。	
	判定	条件付承認	本申請は承認された。
3	申請者	看護師	岡野 沙亜来
	2018-21	神経難病病棟で働く看護師のストレス要因の明確化 ～パーキンソン病患者の看護の見直し～	
	研究の概要	パーキンソン病患者の看護の見直しをして神経難病病棟で働く看護師のストレス要因を明確化する。	
	判定	条件付承認	本申請は承認された。
4	申請者	看護師	石川 起代
	2018-22	てんかんを持つ患児を支える家族に対する退院指導 －フローチャートを用いた一例検討－	
	研究の概要	児の疾患・発作対応について家族が自信を持ち、周囲に説明し理解してもらうことで、発作が怖いからと行動を制限されていた退院後の社会生活を不安なく過ごせるように基盤を作ること、今後の退院指導の質の向上に繋げる。	
	判定	承認	本申請は承認された。
5	申請者	看護師	堀田 梓未
	2018-23	発達障害を持つてんかん患者の入院中に必要な看護 ～自閉症患者との関わりを通して考察する～	
	研究の概要	発達障害を持つ患者が最後まで入院治療が継続できるようにするためには個々の特性に合わせたサポートが必要である。看護師の継続した関わりによって病棟生活に適応していき、最後まで全ての検査・治療を実施し退院できた事例の報告。	
	判定	条件付承認	本申請は承認された。
6	申請者	看護師	松浦 由和
	2018-24	筋緊張の強い学童に対する5分間の腹臥位実施による筋緊張軽減効果の検証	
	研究の概要	継続的に実施しやすい短時間(5分)の腹臥位を実施し、短時間であっても毎日行える援助を続けていくことで筋緊張亢進の軽減に有効であるのかを検証する。	
	判定	条件付承認	本申請は承認された。